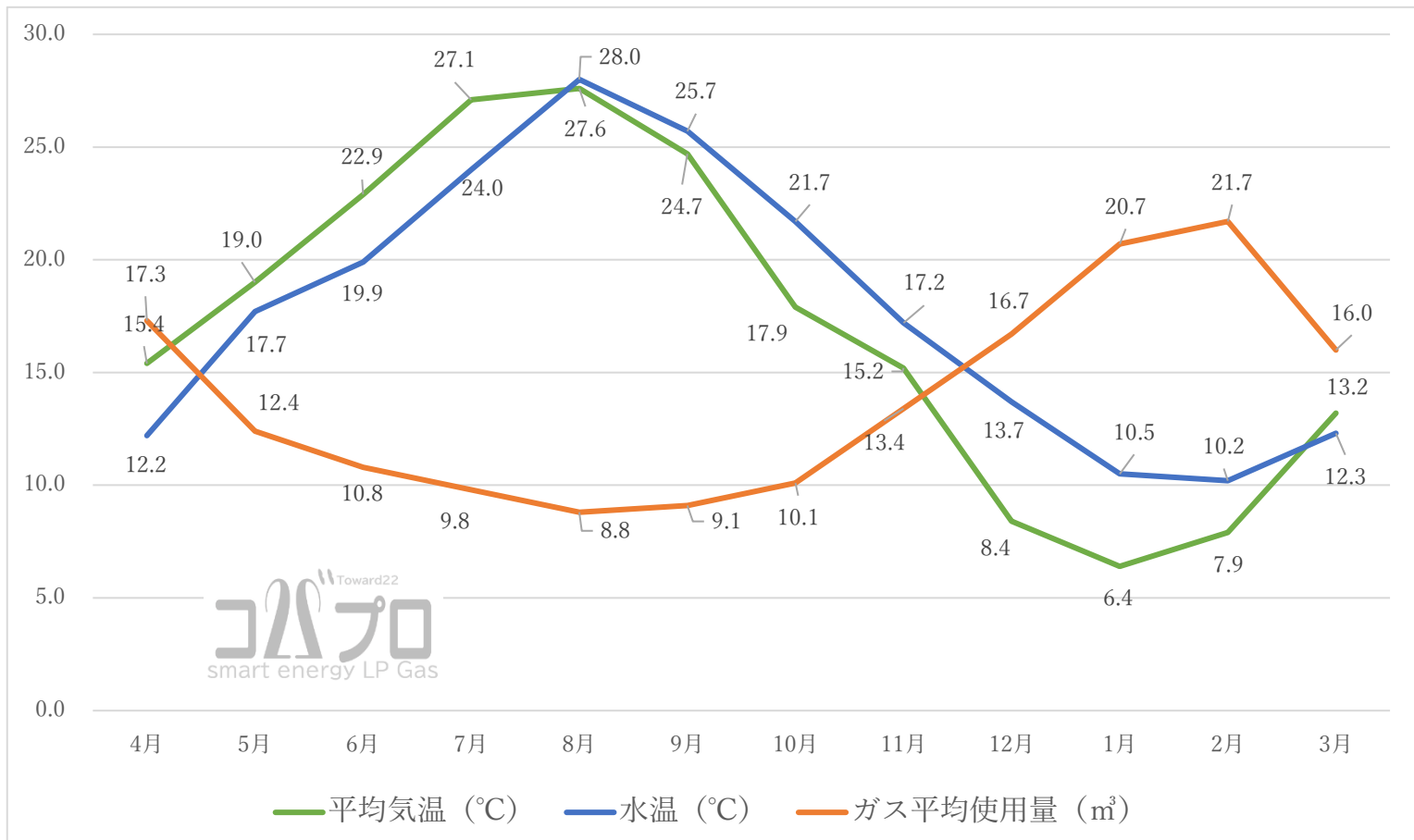


水温とガス使用量の関係



平均気温が低い時期には、水道水の水温も低くなり、反比例してガス使用量は増加します

2022 年度統計

(平均気温) 気象庁 過去の気象データ 横浜市

(平均水温) 横浜市水道局水質検査結果(弥生台南公園給水栓)

(ガス平均使用量) 弊社全てのユーザー様の実績

《参考例》

シャワーなどを使用する際、2月の水温 10.2℃を 40℃まで上昇させるカロリーと、8月の水温 28.0℃を 40℃まで上昇させるのとは、**2倍以上のガス量が必要**となります。(熱効率などを除いた単純計算)

<2月>

40℃ - 10.2℃ = 29.8℃上昇させる

200L × 29.8℃上昇 = 5960Kcal

5960Kcal ÷ 24000 Kcal/m³ = **0.24 m³**が必要

<8月>

40℃ - 28.0℃ = 12.0℃上昇させる

200L × 12.0℃上昇 = 2400Kcal

2400Kcal ÷ 24000 Kcal/m³ = **0.10 m³**が必要